



東地中海地域ニュース

トルコ：エルゲネコン捜査：容疑者 17 名追加拘束

(9月24日付現地各紙)

23日、エルゲネコン（反イスラーム集団）事件捜査により、新たに17名が拘束された。なお関連する事件については、かわら版 No.139 参照のこと。なお、警察が容疑者を拘束する数時間前、エルドアン首相とアタライ内務大臣が会議を行っていたとされる。

拘束された17名の容疑者のうち、主な人物は以下の通り。

- ・ トウンジャイ・オズカン：元「Kanal Turk」局（AKPに近い資本グループに買収される以前は、反AKPキャンペーンの中心となっていた民法テレビ局）所有者。同氏は、強硬な世俗主義者として知られており、ジウムフリエット紙代表・論説主幹イルハン・セルチュク、労働党党首ドーウ・ペリンチェッキ、イスタンブル大学元学長ケマル・アレムダルオール等が拘束された際、「（事件に関して）何かあるなら、私も捕まえる」と発言した経緯がある。

- ・ メスト・オズジャン：オズカン氏の担当医

- ・ アーディル・セルダル・サチャン：元警察組織犯罪対策担当幹部

- ・ ギュルブズ・チャルパン：元エセンユルト区長（CHP系）

- ・ タンジュ・ギュベンディレン：元アンカラ国家治安裁判所（DGM）判事